

2026年度 総会 議事録

1. 日時：2026年4月25日(土) 10:00~11:35
2. 会場：リージョンプラザ上越アイスアリーナ 暖房室
3. 参加者：柁木・高橋(貞)・伝井・山口・菅原・川村・小山・早川(深)・岩下・内山(奈)・武田・高橋(明)・早川(耕)+三枝(LYS)
委任状提出者：高橋(硝)
4. 資料：規約一式(メール添付)・会計報告案(一般・補助金)・予算案・活動報告と活動計画
5. 議事：
 5. 0：成立の確認 14名/21名の出席を確認(委任状含む)
 5. 1：2025年度の決算案(一般・補助金)を確認し、承認された。監査報告の誤記は修正が必要。
 5. 2：2026年度の予算案を確認、強化費負担削減案で承認された。
※スタッフ支援のための予算20万円はスピード部・フィギュア部に各10万円振り込む
 5. 3：各部から活動報告と活動計画を確認し承認された。R8年度の主な予定は下記の通り。
 - ・フィギュア部：ブロック大会(10/2-4)を主管。最終日に国スポ県予選会を実施予定。
近県大会は全国の国スポ予選会が12月1週目となり、11月末に開催予定。
R9年度の会長杯はリージョン改修予定と重なるため調整が必要。
リザルトシステムの変更に伴い担当者には研修参加を依頼予定。
 - ・スピード部：神奈川大学との合同練習会(5/2-5)・近県チーム合同合宿(7/31-8/1)を実施。
(上越SSC) リージョン改修工事のため長期休館で市民スポーツ祭は実施を見送る。
監督資格(コーチ2)の保有者が0となるため今年度の受講が必須。
(今年度の国スポ監督は対応できることを確認済み)
インターハイの出場希望はあるが、他県校の教員が引率可能か検討する。
(新潟県の高体連との協議が必要)
 - ・普及部：中部ブロック講習会の新潟県での開催について、強く要望が出ている。
新潟県での実施が避けられない場合は、石川県に協力いただいての実施を検討。
 - ・新潟FC：昨年度は大人の会員増加があり、今年度はアイスダンス講習会を実施予定。
7/11に第27回発表会を実施予定。県ス連に後援を依頼したい。(承認)
 - ・新潟FCKZ：クラブ員の減少が課題。例年通りの活動ができるように取り組みたい。
 - ・アイビスSC：リージョン長期休館で上越での会員にはモチベーションの維持が課題。
6/7に第9回新潟発表会を実施予定。県ス連に後援を依頼したい。(承認)
 - ・LYS：三枝さんを新理事として推薦。(承認) 今後は専門員として登録予定。
6. 連絡及び確認事項：
 6. 1：日本スケート連盟の登録(更新)手続きについて担当者に依頼
 6. 2：日本スケート連盟中部ブロック代表役員の推薦については長野や愛知からの推薦を優先予定
 6. 3：新潟県スポーツ協会から各種スポーツイベント開催の案内があることをクラブ代表に周知

7. 榎木会長のあいさつで総会を終了

※会計に関する懸案事項

前回の理事会議事録で、会計に関する事項の抜粋

- ・理事会は状況により交通費を支給するが、総会に交通費支給はない
- 新潟県スポーツ協会からの補助金関連の会計について下記の提案があり了承された
- ・2024年度はスタッフ支援事業などの不足分は各部に送金済みの75,000から負担とする
 - ・補助金に関しては、各部での帳簿作成とする
 - ・補助金に関連しない国スポ関連の経費は、今まで通り県ス連での負担とする

この決定事項に至った理由は下記の3点。

1. 補助金は、例年スタッフ支援分を含めてスピード・フィギュア各部に全額振り込んでいる
2. スタッフ支援の不足分を支給の際に、派遣者には各部からと県ス連からの合算支給となる
3. 県ス連からは、「補助金だけの会計帳簿」の作成を求められている

※強化費としてスピード・フィギュア各部に別途振り込んでいる@75,000円を昨年度は補助金に含める件は、今回の予算案を考慮して@100,000円をスピード・フィギュア各部に振り込み、補助金に含めてスタッフ支援不足分にも対応いただく方向で予算案を修正。

上記については5月15日までに全参加者より承認済み。

以上